

あいち協働プラットフォームを活用した伴走支援事業実施委託業務仕様書

1 業務名

あいち協働プラットフォームを活用した伴走支援事業実施委託業務

2 業務目的

NPOと大学・企業等多様な主体による連携・協働の促進を目的とした、マッチング機能を有したデータベースである「あいち協働プラットフォーム」（以下「PF」という。）を活用し、県内市町村の市民協働課や市民活動センター、中間支援NPO等と共に、NPOと企業・大学等とのマッチングから、その連携・協働事業のマネジメント、成果発表に至るまで、伴走支援を実施する。

3 業務内容

(1) 連携・協働ニーズの掘り起こし

- ・ 県内市町村の市民協働課や市民活動センター、中間支援NPO等に働きかけ、連携・協働のニーズを掘り起こす。
- ・ 以下のとおりPFの広報チラシを作成して、各所に配布するなどし、多様な主体のPFへの登録者数を増加させることで、自発的な協働ニーズを掘り起こす。

仕様	A4版、カラー
配布先・数量	県内市町村、市民活動センター、NPO法人、企業、大学等 計3,000枚程度 (うち指定数を県社会活動推進課に納品)
送付時期	6月頃を想定
備考	県には印刷物の他、電子ファイル(PDF)を提出すること

(2) 連携・協働テーマのエントリー

- ・ 連携・協働ニーズを持つNPOや市民活動センター等が、PF上で連携・協働テーマをエントリーするためのサポートを行う。

(3) マッチングに向けた相手探しのサポート(4件程度)

- ・ エントリーされた連携・協働テーマについて、マッチングに関心を持つ企業・大学等への呼びかけや、意見交換会の実施などのサポートを行う。
- ・ PF上で自発的にエントリーされた連携・協働テーマについても、必要に応じてサポートを行う。

(4) 伴走支援事業の選定(2事業程度)

- ・ マッチングが成立した、もしくは成立見込みのある連携・協働事業の実施主体から、伴走支援の依頼を受付け、選定会議により選定する。

(5) 選定事業に対する伴走支援(各事業5回程度)

- ・ 連携・協働プランの作成や、目標共有、連携・協働体制の強化、進捗管理、その他マネジメント等に関する支援を実施する。

(6) P F 上自発的マッチング案件に対する相談支援（2件程度）

- ・ 参考情報の提供、連携・協働事業への助言、連携・協働成果の可視化等を支援する。

(7) 成果発表、成果物

- ・ 発表会を実施するとともに、成果をP F 上で発信、共有するための原稿を作成する。
- ・ 成果報告書を以下のとおり作成、納品する。

仕様	A 4 版、カラー、16 頁程度
納品先・数量	県社会活動推進課、各市町村、市民活動センター等・計 120 部
納品時期	3 月中下旬
備考	県には印刷物の他、電子ファイル（MS ワード・エクセル等）を提出すること

(8) 上記（1）～（7）の実施に係る会場の確保や各種資料の作成、その他上記業務に関連、付随する業務

4 スケジュール（仮）※詳細は受託事業者決定後、県と協議の上、確定する

令和8年5月下旬	委託契約締結
同年6月	連携・協働ニーズの掘り起こし
同年7月	連携・協働テーマのエントリー
同年8月	マッチングに向けた相手探しと意見交換会
同年9月	伴走支援事業の選定
同年10月以降	選定事業に対する伴走支援
令和9年3月上旬	成果発表会
同年3月上中旬	成果報告書（最終案）を県に提出
同年3月中下旬	成果報告書の納品
随時	自発的な協働ニーズ、マッチング案件に対するサポート

5 その他

この仕様書に定めがない事項については、愛知県と協議の上、決定する。